



澄んだ空気に冬の気配が感じられるようになりました。

今月は、クアラルンプールの国際的な評価に関する嬉しいニュースから、各地で進む観光プロモーション、そして年末に向けた現地の最新トピックまで、幅広い情報をお届けします。

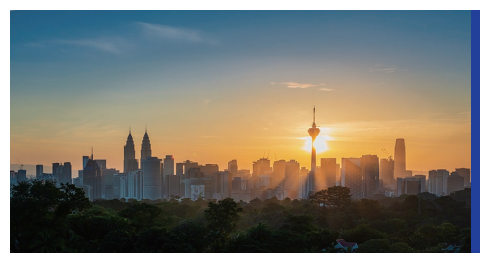
「マレーシア観光年2026」に向けた動きも加速しており、皆さまの企画・取材にお役立ていただける内容をまとめました。

Topics 01

クアラルンプール、 ユネスコ創造都市ネットワーク (UCCN) に加盟

2025年の「世界都市デー」に、マレーシアの首都クアラルンプールがユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)の新メンバーとして認定されました。創造性を都市づくりの核とし、文化・デザイン・コミュニティの領域で国際的な評価が高まったことが背景にあります。

今回の加盟により、クアラルンプールは世界の文化都市との連携を一層強化し、クリエイティブ産業を中心とした都市魅力の発信が期待されています。



Topics 02

HIS × マレーシア政府観光局 協力体制を公式に締結

マレーシア政府観光局と株式会社エイチ・アイ・エス(HIS)は、「マレーシア観光年2026」に向け、日本からのレジャー渡航促進をさらに強化するため、公式に協力関係を締結しました。10月5日～10日にかけては、HISより日本全国の販促担当者33名がマレーシアを訪問。クアラルンプール、ペナン島、ペラ州、セランゴール州、サバ州を巡り、最新の観光資源や魅力を体験しました。今回の視察を踏まえ、HISでは今後の商品造成や販促活動の強化を予定しており、マレーシアへの送客拡大に向けた取り組みが進む見込みです。また、提携を記念し、署名式典がクアラルンプールにて執り行われ、両者が今後の協力強化に向けたパートナーシップを改めて確認しました。式典には多くの関係者が出席し、マレーシアへの旅行需要拡大に向けた新たな一歩となりました。



Topics 03

Travel Book「マレーシア 特設ページ」で魅力を発信中

旅行メディア「Travel Book」にて、マレーシアの特設プロモーションページを展開しています。

2025年9月よりクアラルンプール、ペナン、ランカウイ、コタキナバルの4都市からスタートし、サラワク、さらにこの度ジョホールのページが加わりました。

各都市の美しいビジュアルとともに、文化・自然・グルメの魅力を多角的に紹介しています。



 Travel Book

▼ マレーシア特設ページ

https://www.travelbook.co.jp/content/ampstory/malaysia_pr/

Report 01

マレーシアオープン2025 ファイナル開催レポート

マレーシア政府観光局と株式会社JOGSが共催する「マレーシアオープン」は、マレーシアのゴルフ環境を日本に紹介することを目的に開催されているゴルフコンペです。2025年は日本国内で5大会を実施し、各大会の優勝者5名がクアラルンプールでのファイナルへ進出しました。

2025年11月18日、名門サウジャナゴルフ & カントリークラブにて最終戦を開催。旅行・ゴルフ関連企業、メディア関係者、招待客を含む総勢30名が参加しました。快晴の中、南国ならではの気候の中でプレーを楽しみ、表彰式ではマレーシア政府観光局総局長より優勝者へ記念品が授与されました。参加者同士の交流も深まり、和やかな雰囲気イベントとなりました。



Information

バトゥ洞窟「ムルガン神像」20周年に 向けて大規模修繕

クアラルンプール郊外の名所「バトゥ洞窟」では、入口にそびえる黄金のムルガン神像が設立20周年を迎えるにあたり、大規模修繕工事に入っています。現在は像全体が覆われた状態となっており、工事は年内いっぱいを予定しています。修繕後のお披露目は2026年1月を予定。翌2月のヒンドゥー教のムルガン神を称える祭り「タイプーサム」前には完全な姿となる見込みです。



**TOURISM
MALAYSIA**

本件に関するお問い合わせ・取材申し込み
マレーシア政府観光局

東京支局／久保田 TEL:03-3501-8691 MAIL: mtpbtokyo@tourism.gov.my

大阪支局／清水、東田 TEL:06-6444-1220 MAIL: mtpb.osaka@tourism.gov.my

または、マレーシア政府観光局 広報事務局 株式会社OfficeMR内 担当: 前田・漆間

TEL: 03-3301-8088、MAIL: malaysia_pr@office-mr.jp

Visit
Malaysia 2026
Truly Asia